



【土曜学習応援団プログラムの例】



地球温暖化を考える燃料電池を使用した「発電実験教室」



災害に備える力を養う「防災教室」

企業・団体等の強みを生かしたリアルな学びを学校でも地域でも

土曜学習応援団



文部科学省では、平成26年4月より子供の豊かな学びを支えるために、多様な企業・団体等に「土曜学習応援団」として賛同・登録いただき、土曜日をはじめとして、平日の授業や放課後等の教育活動において、実社会での経験や専門知識を活かした出前授業等の教育プログラムを提供していただいております。現在は900以上の企業・団体等が登録しています。

特徴

1 実社会に基づくプログラム!

- ✓学校のみでは学べない内容
- ✓本物に触れられる

2 講師はその道のプロ!

- ✓専門的・先端的な知識が豊富
- ✓学びが深まる

3 多様なプログラムから選べる!

- ✓選択肢が多い
- ✓多様な企業が登録
- ✓時間等は調整可能

4 費用を抑えたプログラム!

- ✓コストが気になる学校でも取り入れやすい

【土曜学習応援団の活用場面】 地域学校協働活動推進員が中心となり、学校や地域における活用を推進していきます

本校の特色ある教育をさらに充実させたい



学校のニーズに応じたプログラムがあります

【学校運営協議会の場面で活用】

地域学校協働活動推進員



5年生の授業で活用できるプログラムはありますか



学年、教科、単元で簡単に検索できます

【授業づくりの場面で活用】

地域学校協働活動推進員



放課後子供教室でも活用できますか



放課後、土曜、日曜、長期休業も可能です

【放課後の子供たちの学びで活用】

地域学校協働活動推進員



活用までの流れ (学校の授業等で実施する場合の例)

1 出前授業等をサイトで検索

地域や教科、キーワードで絞り込むことができます。

2 企業等へ☎や☒で連絡

ここで学年、教科、単元、ねらいを伝えておくと、以降の調整がスムーズです。

3 打ち合わせ

授業は、企業等が計画したプログラムで実施することも可能です。

4 当日

企業等が学校へ出向き、出前授業等を行います。

問い合わせ先

地域学校協働活動推進室
地域学校協働推進係
☎ 03-5253-4111(内線:3080)
✉ doyo@mext.go.jp